



たのしい白岩小

郡山市立白岩小学校だより

令和5年度 第16号
令和6年3月7日(木)
文責：校長 佐藤 一彦



「表現する子ども」「協力し合う子ども」をめざし、活動します！

携帯サイトも
どうぞ！→

【3月のめあて】



生活

○お世話になった人々に感謝し、一年間のまとめをしよう。

保健給食

○一年間の健康生活を反省しよう。
○給食について、一年間の反省をしよう。

今年度最後の奉仕作業、授業参観



3月1日(金)の奉仕作業、授業参観へのご協力、ご参加、ありがとうございました。奉仕作業では、日頃、児童だけではなかなか行うことができない窓拭きなどを中心に取り組んでいただきました。おかげで年度末、年度始を気持ちよく過ごすことができます。授業参観は、各学年、児童の1年間の成長を感じることができる授業内容でした。子どもたちの必死な姿に感動した保護者の方も多かったのではないのでしょうか。令和5年度もあとわずかです。次の学年もスムーズにスタートが切れるよう学年のまとめを行っていききたいと思います。



【奉仕作業】



【1年：もうすぐ2年生】



【2年：はこの形】



【3年：これがわたしのお気に入り】



左から
【4年：いつでも全力投球】
【5, 6年：学級集会を開こう】
【ひばり：1年間の生活をふりかえろう】

6年生を送る会 大成功！

3月5日(火)、卒業する6年生、6名に向けて「6年生を送る会」を盛大に行いました。1年生は、お馴染み、「大きなカブ」を6年生に協力してもらうことで抜くことができました。また、昨年も踊った「マツケンサンバ」を一緒に踊り、盛り上がりました。2, 3年生は自分たちで作った6年生への応援ソングを披露しました。鬼滅の刃も格好良くきました。4年生は縄跳びを使ったダンス。みんなで協力しながら作り上げたことがわかる素晴らしいダンスでした。5年生は学校に関するクイズ。ホワイトボードを上手に使って白岩小について楽しく考えました。その他にも各学年で招待状作成、似顔絵作成、ゲーム企画、くす玉や掲示物作成など全員で6年生のために一生懸命取り組み、発表することができました。今回の取り組みを通して6年生が卒業した後も、白岩小は安泰だと感じました。企画、運営をがんばってくれた実行委員のみなさんありがとうございました。

【1年生と一緒にマツケンサンバ！】

